

今月は

# 地下鉄のお話

1日に50万人以上が乗車する札幌市民の強～い味方・地下鉄。そんな地下鉄にはみんなを安全に運ぶための秘密がいっぱいまーくんが調べてきたよ。



みんなが知りたい市役所のお仕事を紹介するよ!

「まーくん」と「はかせ」の

## 何やってるの!? 市役所って

このページに関するお問い合わせは  
交通局総務課  
☎896-2708



### 車両基地

### とても広い地下鉄の整備場!



←大谷地の基地は160両もの車両が収容できる圧倒的な広さ!職員も自転車で移動します。

市内には各路線の車両を点検・整備するための基地が大谷地など3カ所にあります。地下鉄はここで毎日点検され、万全の状態です。また、新しい車両が搬入されるものこの基地。神戸市で製造され、フェリーで海を渡り、トレーラーで運ばれます。

### 整備・点検

### 運行



←列車は指令所からの指示を超える速度が出ない仕組みになっています。また、決められた位置に停止するには、高い技術が必要です。

### 指令所

### 運行状況を常に見守っています

### 監視・指令

指令所では、市内全線の地下鉄が時刻表通り安全に運行されているか監視しています。事故など異常が発生した場合は素早く駅や乗務員に列車運行の指示を与えます。

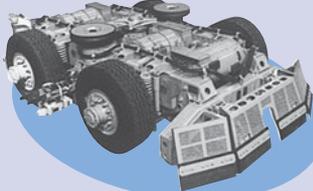


→運行の状況は、コンピュータによる管理とともに、人の目による監視が行われています。



### 軌道の上をゴムタイヤで走行!

一般的に列車は鉄輪がレールの上に乗って走行しますが、市の地下鉄は世界でも珍しいゴムタイヤ走行。この方式は、パリなどでも採用されており、速度の加減や坂の上り下りが得意という特長があります。



←1本のタイヤの大きさは直径約1メートル、幅約35センチ。東西線の場合、1編成の列車を56本のタイヤが支えます。



前の列車との距離が一定以下になると、自動的に停止する仕組みだから、追突することはないんだよ!

### これが運転席から見た景色!

普段なかなか見ることのできない次の駅までのトンネル内の様子を公開!薄明るい照明の中を地下鉄が駆け抜けます。



1編成の列車の全長は最長で約126メートル。最も多いときで1,500人以上もの乗客を乗せて走ります。



### インタビュ職員に



交通局運行管理課  
東西線乗務係長  
にしむら ひでのり  
西村 秀則さん

Q 地下鉄の乗務員は何人いるんですか?

A 合計で約300人います。列車1編成につき2人の乗務員(運転手と車掌)が乗ります。

Q 運転で特に注意している点は?

A 何百人もの乗客を乗せて走りますから、より快適に乗っていただけるよう、発進やブレーキには気を使いますね。また、運転中は常に緊張しており、トイレにも行けないので大変なんですよ。

Q 1年で一番地下鉄が混雑するのはいつでしょうか?

A 豊平川の花火大会ですね。事故の無いよう、便を増やして対応しています。

Q 読者に向けてメッセージを。

A どんなに雪の多い冬でもタイヤが乱れず、すいすい街を行き来できるのが地下鉄の強み。ぜひたくさん利用してくださいね。